Q. 入力した文字列が別の文字列に変換されてしまう。

A. 入力した文字列が別の文字列に変換されてしまい、本来入力したい文字列が入力できないことが あります。これは Access の『オートコレクト』という機能が有効になっている為です。この機能は、 本来誤字脱字の入力を防止する為のものですが、意図しない文字列に変換されてしまうことがあり ます。そういったときは、『オートコレクト』の設定を変更して頂ければ、自動で変換されることは なくなります。

設定方法については、以下の手順を参考にしてください。

Kempos を立ち上げ、Access のメニューバーの「ツール」から『オートコレクト』を選択します。



『オートコレクト』設定フォームで、自動変換させたくない文字列を選択し、「削除」をするか、「入力中にオートコ レクト」という項目のチェックを外すなどして、カスタマイズしてください。修正文字列欄の内容を消してから、文 字列を入力すると、自動変換文字列を新たに追加することもできます。

例として、検索で「adn」という文字列を検索したいときに、「adn」と入力すると、「and」というふうに変わってし まうという件を回避する方法について説明します。

オー	հարնի		? 🗵
オートコレクト			
	 ✓ 文の先頭文字を大文 ✓ 曜日の先頭文字を大 	する [THe → The](Q) 字にする [the → The](S) 文字にする [monday → Monday](N) /間違いを修正する [tHE → The](L) ・(T) 修正後の文字列(W): and	<u>L3#(E)</u>)
	addtional	additional	
	adequit	adequate	
	adequite	adequate	
\langle	adn	and	✓
		置換(A) 削除(
		ОК	キャンセル